

(表)

経 歴 書

令和●年●月●日

申請人氏名 京都 太郎

		期 間	勤 務 先 ・ 職 務 内 容
職 歴	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 最後は「現在」と記載する </div>	平成○年○月から 令和○年○月まで	京都市□□区○○町1番地 ▲▲株式会社 営業部
		令和○年○月から 現在) 年 月まで	京都市○○区××町3番地 ▲▲株式会社 人事部
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		期 間	住 所
住 所 歴	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 最後は「現在」と記載する </div>	平成○年○月から 現在) 年 月まで	京都府○○市××町3番地3
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	
		年 月から 年 月まで	

(裏)

猟銃等所持歴	期	間	銃	種	処	理	結	果
	年	月	日	から	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">過去に猟銃や空気銃を所持したことがない場合は、この欄に斜線を引く。 現在所持中の銃については、記載の必要なし。</div>			
	年	月	日	まで				
	年	月	日	から				
	年	月	日	まで				
	年	月	日	から				
年	月	日	まで					
犯歴	年	月	犯歴の内容					
	令和〇年〇月〇日		傷害罪 罰金〇〇万円					
			<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">罰金以上の刑が定められた違法な行為について記載する。(実際に裁判で罰金以上の刑を受けていなくても、警察で取調べを受けた等の事実があれば記載する。)</div>					
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;">犯罪が無い場合は、空白にせず「ありません」「前回更新以降ありません」等記載する。</div>								
銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第3号に係る病気、同項第4号に係る中毒又は同項第5号に係る能力の欠如若しくは著しい低下に関する治療を受けたことがありますか。							有・無	<input checked="" type="radio"/>

- 備考
- 1 申請人は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - 2 過去にこの様式の経歴書を添付して許可等の申請をした者にあつては、当該申請時以前の経歴は記載することを要しない。
 - 3 職歴欄には、直前10年間の職歴を記載すること。
 - 4 住所歴欄には、直前10年間の住所歴を記載すること。
 - 5 猟銃等所持歴欄には、取消しを受けた、又は自主返納若しくは譲渡した許可に係る猟銃又は空気銃について記載すること。
 - 6 猟銃等所持歴欄中期間欄には、最初の許可年月日及び失効又は取消しの年月日、銃種欄には、ライフル銃・散弾銃・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃・空気銃の別、処理結果欄には、失効又は取消しの別及び失効の場合にあつてはその理由を記載すること。
 - 7 犯歴欄には、罰金以上の刑が定められた罪に当たる違法な行為について記載すること。
 - 8 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。